

■学習指導コースにおけるカリキュラムイメージ(案) __【現職】

分野	授業科目名	内容	履修年次	単位数	
				必修	選択必修
授業実践・教材開発分野	学習指導と授業デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ■学校における現代的な教育課題や育てる子ども像に照らした学習指導の内容・方法に関する理論および方法・技能 ■習得した理論や技能等を用いた、効果的な授業デザイン 	1・2		2
	学習環境とICT活用	<ul style="list-style-type: none"> ■学習意欲の喚起、学習活動への主体的参加とその組織化 ■I C Tなどを活用した学習環境の情報化 ■学校内外との連携・協体制の組織化とネットワーク化 	1・2		2
	授業実践研究のためのデータ分析	<ul style="list-style-type: none"> ■構成概念に基づく変数設定など、実証的な教育実践研究の考え方 ■授業実践の効果を把握するための統計的なデータ分析の手法 ■授業実践の効果を把握するための測定尺度の構成方法 	1・2		2
授業研究・研究推進分野	授業研究の理論と実践	<ul style="list-style-type: none"> ■実践事例をもとにした授業改善の理論理解 ■高度な授業実践のための授業設計、展開、分析、評価 ■高度な授業実践のための相互的組織、計画づくり ■反省的授業実践による実践力の育成 	1・2		2
	学校カリキュラムのデザインと推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ■各校の自然的・社会的な地域環境や児童・生徒の実態等に即して作成される学校カリキュラムのデザイン(構想・開発)と運用に関する理論及び方法・技術の習得 ■現任校の学校カリキュラムと教育研究推進の組織の現状と課題の分析、検討 	1・2		2
教師成長研究分野	メンタリングの理論と実践	<ul style="list-style-type: none"> ■メンタリングの意義と目的 ■ミドル・リーダー、メンターの役割とメンタリング機能 ■学校教育現場におけるメンタリングの特色と課題 ■メンタリングの方法・技術と信頼関係の形成、メンタリング・コミュニケーション 	1・2		2
	教師の専門的思考と知識基盤	<ul style="list-style-type: none"> ■教師の認識・思考と意思決定過程の特徴の理論的検討 ■授業実践の基盤としての児童生徒の学習過程の理論的・多面的検討 ■教師の認識・思考や成長・発達の過程を踏まえた同僚性の構築 	1・2		2
教育実践改善研究分野	教育実践課題解決研究	<ul style="list-style-type: none"> ■自らの課題意識に基づく教育実践課題についての調査研究 ■課題の発見、課題解決に向けての仮説設定、課題解決のための授業モデルの開発 ■探究的研究活動としての実践の成果のまとめ、評価と改善策の提言 ■教育実践の場に即したアクション・リサーチのための力量形成 	1~2	8	
必要修得単位数				8	12

これら7科目より6科目12単位を選択必修

実習科目名	内容	履修年次	単位数		備考
			必修		
授業実践基礎実習		1・2		2	夜間クラスは3年以上の教職経験を持って履修を免除することが可能
授業実践開発実習		1・2		4	
授業実践改善実習		2		4	
必要修得単位数				10	

■学習指導コースにおけるカリキュラムイメージ（案） ―【ストレート】

分野	授業科目名	内容	履修年次	単位数	
				必修	選択必修
授業実践・教材開発分野	授業実践における専門的スキル	■初等・中等学校の授業実施に必要な指導技術向上 (実地授業の観察・分析、指導案立案、教材作成、発問・板書技術等を取り入れた模擬授業型演習)	1・2		2
	カリキュラムデザインの基礎	■カリキュラムの基礎的知識及び構成技術の習得 (学習指導要領と教育課程、各教科等の系統・関連、年間指導計画等の検討、試案作成を中心とした演習)	1・2		2
	学習指導と授業デザイン	■学校における現代的な教育課題や育てる子ども像に照らした学習指導の内容・方法に関する理論および方法・技能 ■習得した理論や技能等を用いた、効果的な授業デザイン	1・2		2
	学習環境とICT活用	■学習意欲の喚起、学習活動への主体的参加とその組織化 ■ICTなどを活用した学習環境の情報化 ■学校内外との連携・協力体制の組織化とネットワーク化	1・2		2
	授業実践研究のためのデータ分析	■構成概念に基づく変数設定など、実証的な教育実践研究の考え方 ■授業実践の効果把握のための統計的なデータ分析の手法 ■授業実践の効果把握するための測定尺度の構成方法	1・2		2
授業研究・研究推進分野	授業研究の理論と実践	■実践事例をもとにした授業改善の理論理解 ■高度な授業実践のための授業設計、展開、分析、評価 ■高度な授業実践のための相互的組織、計画づくり ■反省的授業実践による実践力の育成	1・2		2
教師成長分野	教師の専門的思考と知識基盤	■教師の認識・思考と意思決定過程の特徴の理論的検討 ■授業実践の基盤としての児童生徒の学習過程の理論的・多面的検討 ■教師の認識・思考や成長・発達の過程を踏まえた同僚性の構築	1・2		2
教育実践改善研究分野	教育実践課題解決研究	■自らの課題意識に基づく教育実践課題についての調査研究 ■課題の発見、課題解決に向けての仮説設定、課題解決のための授業モデルの開発 ■探究的研究活動としての実践の成果のまとめ、評価と改善策の提言 ■教育実践の場に即したアクション・リサーチのための力量形成	1~2	8	
必要修得単位数				8	12

これら5科目より4科目8単位を選択必修

実習科目名	内容	履修年次	単位数 必修	備考
授業実践基礎実習		1・2	2	
授業実践開発実習		1・2	4	
授業実践改善実習		2	4	
必要修得単位数			10	

学習指導コースカリキュラムマップ(案)

		教育課程の編成・実施に関する領域				教科等の実践的な指導方法に関する領域				
		学習指導要領と教育課程の編成実施	個に応じた指導の充実	指導と評価の一体化、教育課程の自己点検・自己評価	総合的な学習の時間の全体計画の内容と取り扱い(各教科・道徳・特別活動との関連、学年間や学校段階間の指導との関連への配慮を含む)	教科等の意義・目的(教科間の関連指導の工夫を含む。)	授業計画(学習指導案の作成)	教材研究(教材の収集・選択・分析、教材化の工夫など)	指導方法(授業構成・授業形態の工夫【少人数指導や習熟度別指導など、個に応じた指導等】を含む。)	指導と評価(テスト等の作成、評価の在り方)
授業実践・教材開発分野	授業実践における専門的スキル(新設)		△		○	◎	◎	◎	◎	○
	カリキュラムデザインの基礎(新設)	◎	○	○	◎	○	△		△	△
	学習指導と授業デザイン(旧:教科カリキュラム開発、単元開発・指導法開発及びその評価)	◎	△	△		◎	○	△		
	学習環境とICT活用(旧:学習環境の開発と改善)		△		△			◎	○	△
	授業実践研究のためのデータ分析(旧:学校における実践課題の発見・探究過程)		○	○				○		○
授業研究・研究推進分野	授業研究の理論と実践(旧:高度な授業実践における授業の設計、展開、分析・評価及びその改善)	○		△		◎	◎	△	◎	◎
	学校カリキュラムのデザインと推進体制(新設)	◎	○	○	△	○	△	△	△	○
教師成長研究分野	メンタリングの理論と実践			△					◎	
	教師の専門的思考と知識基盤(旧:教育実践者の専門的な思考形式とその知識基盤)		○	○		○	△	△	◎	△
教育実践改善研究分野	教育実践課題解決研究	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎とても当てはまる
 ○当てはまる
 △少し当てはまる
 空欄 全く当てはまらない